



TITLE:

表紙・その他

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・その他. 物理化学の進歩 1940, 14(1)

ISSUE DATE:

1940-02-29

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/46210>

RIGHT:

第十四卷

第一冊

物理化学の進歩

編輯主幹 堀場 信吉 (京都) 鮫島實三郎 (東京)

目 次

原 報(欧文)

還元鐵に依る二酸化炭素の化學的收着(第四報)

化學的收着の動力學……………川 北 公 夫… 1

鉛蓄電池の容量に對する研究……………窪 川 眞 男… 11

紹 介

α -粒子の化學作用……………屋 代 雄 三… 1

有機反應の活性化エネルギーに對する置換基の影響……………山崎博資抄譯… 19

物理化学に於ける新實驗法……………屋 代 雄 三 譯… 31

抄 録

1. W-WI の接觸電位差 (33)
2. 水素中に於ける放電電壓に對する陰極金屬の影響 (33)
3. ニッケル上に於けるヘリウムの收着係數 (34)
4. 音發光 (Sonoluminescence) と音化學發光 (Sonic Chemiluminescence) (95)
5. 超音波に依る大分子の切斷 (35)
6. 光により活性化されたアセトアルデヒド分子の崩解離 (predissociation) (36)
7. 鹽素を増感劑とせるクロロフィルの光化學的酸化 (36)
8. 飛行する高温度粒子による氣體の點火 (37)
9. 液體瓦斯界面に於けるブタジエンの接觸重合 (38)
10. 鐵及びダングステン表面上に於ける窒素同位元素の交換反應 (39)
11. 電極接觸水素添加に於ける活性化及び活性點の性質 (39)
12. 化學的見地より見たる金屬中の瓦斯の擴散 (40)
13. 金屬上の保護酸化物膜生成の理論 (41)
14. 放射性元素の極性結晶への吸着(一次吸着) (42)
15. 複分子層の厚さの新測定法 (43)
16. 蛋白質薄膜の新しいつくり方 (43)

日本物理化学研究會刊行

京都帝國大學理學部物理化学研究室內

日本物理化学研究会役員 (順序不同)

會 長	大 幸 男 吉				
顧問	藤 井 榮 三 郎				
商 議 員	荒 勝 文 策	千 谷 利 三	花 島 孝 一	波 多 野 貞 夫	
(ABC順)	堀 場 信 吉	堀 内 壽 郎	市 川 正 治	飯 盛 里 安	
	城 野 和 三 郎	片 山 正 夫	菊 池 正 士	木 村 正 路	
	喜 多 源 逸	松 岡 似 躬	仁 田 勇 郎	鮫 島 實 三 郎	
	佐々木 申 二	四 手 井 次 太 郎	田 丸 節 郎	富 永 齊	
理 事 長	羽 田 亨				
常務理事	堀 場 信 吉				
理 事	松 井 元 興	片 山 正 夫	喜 多 源 逸	仁 田 勇 郎	
監 事	植 江 富 次	福 原 義 人	窪 川 眞 男	田 村 幹 雄	
	外 山 修				
主 事	松 山 秀 雄				

「物理化学の進歩」編輯役員

編輯主幹	堀 場 信 吉	鮫 島 實 三 郎
編輯幹事	外 山 修	
編輯委員	萩 原 篤 太 郎	李 泰 圭
	久 米 泰 三	川 北 公 夫
		後 藤 康 平
		戸 川 治 之

名譽會員 並 賛助會員 (昭和十五年二月
現在, ABC順)

名譽會員

松 井 元 興 殿

賛助會員

江 副 孫 右 衛 門 殿	濱 口 富 三 郎 殿	磯 部 橋 一 郎 殿	瀧 田 政 次 郎 殿
龜 田 利 吉 郎 殿	木 俣 泰 清 殿	金 季 泳 殿	清 水 侍 郎 殿
瀧 野 孫 二 殿	津 川 三 郎 殿	上 島 五 一 郎 殿	山 田 孝 三 郎 殿
山 本 信 夫 殿	全 用 淳 殿		

團體名譽會員

日 曹 製 鋼 株 式 會 社 殿

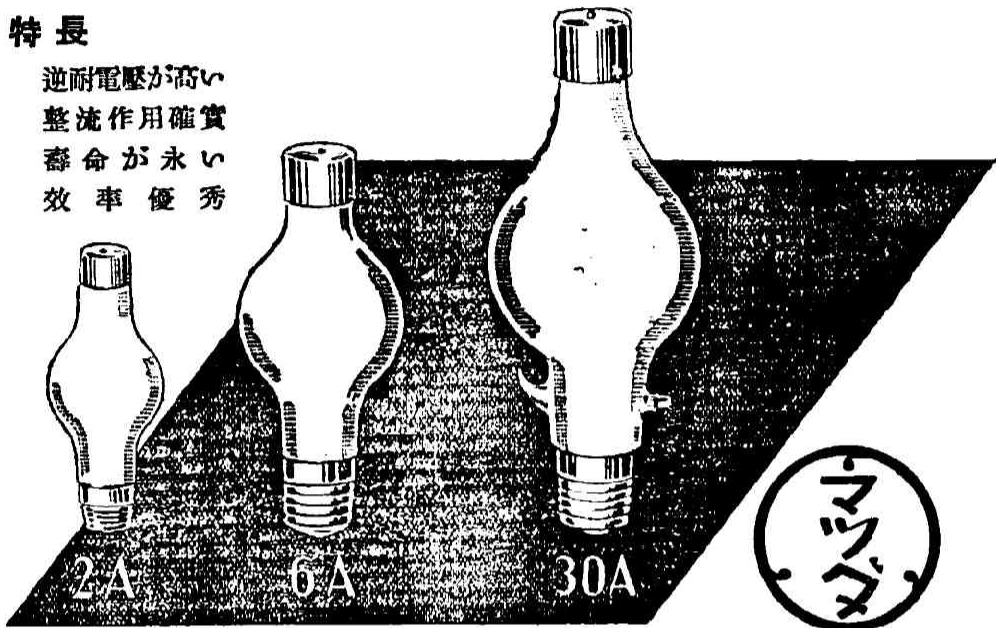
團體賛助會員

旭ベンベルグ紡絲株式會社殿	朝鮮窒素肥料株式會社殿	第一工業製藥株式會社殿
大日本塗料株式會社殿	古河電氣工業株式會社殿	インタイト工業株式會社殿
川西機械製作所殿	川崎造船所殿	國産工業株式會社殿
コロイド製藥株式會社殿	九州曹達株式會社殿	滿洲電業株式會社殿
南滿洲鐵道株式會社殿	三菱電機株式會社殿	日本電池株式會社殿
日本板硝子株式會社殿	日本光學工業株式會社殿	日本クロス工業株式會社殿
日本石油株式會社殿	日本製鐵株式會社殿	日本香料藥品株式會社殿
日本染料製造株式會社殿	日本曹達株式會社殿	日本水素工業株式會社殿
日産化學工業株式會社殿	岡田電氣商會殿	オリエンタル窯業工業株式會社殿
大阪窯業セメント株式會社殿	ラサ工業株式會社殿	堺化學工業株式會社殿
島津製作所殿	新興化學研究所殿	鹽野香料株式會社殿
白石工業株式會社殿	住友電線製造所殿	高砂香料株式會社殿
東邦瓦斯株式會社殿	東邦産業研究所殿	東海電機製造株式會社殿
東京電氣株式會社殿	わかもと本舗殿	

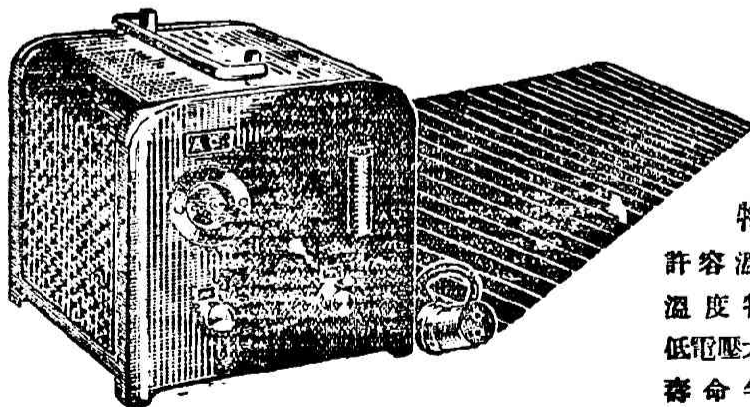
マツダタンガーバルブ (水銀入)

特長

逆耐電圧が高い
整流作用確實
壽命が永い
效率優秀



マツダセレン整流器



(カタログ造呈)

特長

許容温度上昇大
温度特性良好
低電圧大電流に好適
壽命半永久的
效率優秀

川崎市 東京芝浦電氣株式會社マツダ支社

THE REVIEW OF PHYSICAL CHEMISTRY OF JAPAN

Edited by
Prof. S. Horiba, (Kyoto) and Prof. J. Sameshima, (Tokyo).

Vol. XIV, No. 1

February, 1940

Contents

Originals

- Kimio Kawakita : On the Chemisorption of Carbon Dioxide by Reduced
Iron. [IV]. Kinetics of the Chemisorption. 1
- Masao Kubokawa : On the Capacity of a Lead Storage Cell. 11

Reviews

- Yûzo Yashiro : Chemical Effects of α -Particles. 1
- Hiroshi Yamazaki : The Effect of the Substituent on the Activation
Energy of Organic Reactions. 19
- Yûzo Yashiro : New Technique in Physical Chemistry. 31

Abstracts 33

Author Index

Published by

The Physico-Chemical Society of Japan

「物理化学の進歩」購読会員規定假案

- 第一條 日本物理化学研究会ノ機関誌タル本誌ノ直接購讀者ヲ購読会員トス
- 第二條 本誌ハ隔月(偶數月末日)發行トシ下記内容ヲ有ス
(一) 原報又ハ論說 (二) 紹介又ハ講義 (三) 抄録
- 第三條 會費ハ年參圓トシ前納スルモノトス。途中申込者ハ申込ノ月ヨリ之ヲ納入スルモノトス
- 第四條 終身購読會費ハ金五拾圓トシ既納ノ會費ヲ包含セズ
- 第五條 既納ノ會費ハ如何ナル理由アルモ之ヲ返却セズ
他ニ別冊トシテ物理化学文獻集(新着外國雜誌ヨリ拔萃ス)ヲ毎月發行シ會費(年一圓)ニテ會員ニノミ頒布ス
- 本會ハ又吾國物理化学海外紹介ノ目的ヲ以テ別ニ年三回歐文號ヲ編纂シ本誌所載ノ「原報」及ビ吾國ニ於ケル物理化学研究ノ抄録ヲ掲載ス(會費年二圓)
- △ 會員希望者ハ氏名、雜誌送附先ヲ明記シ振替京都六〇四七番ヘ會費ヲ拂込マレタシ

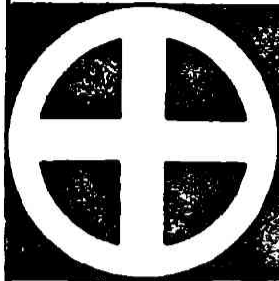
購読會員會費領收

購 読 會 費 自昭和十四年十二月一日 至昭和十五年一月卅一日 (尊稱略 來府順)

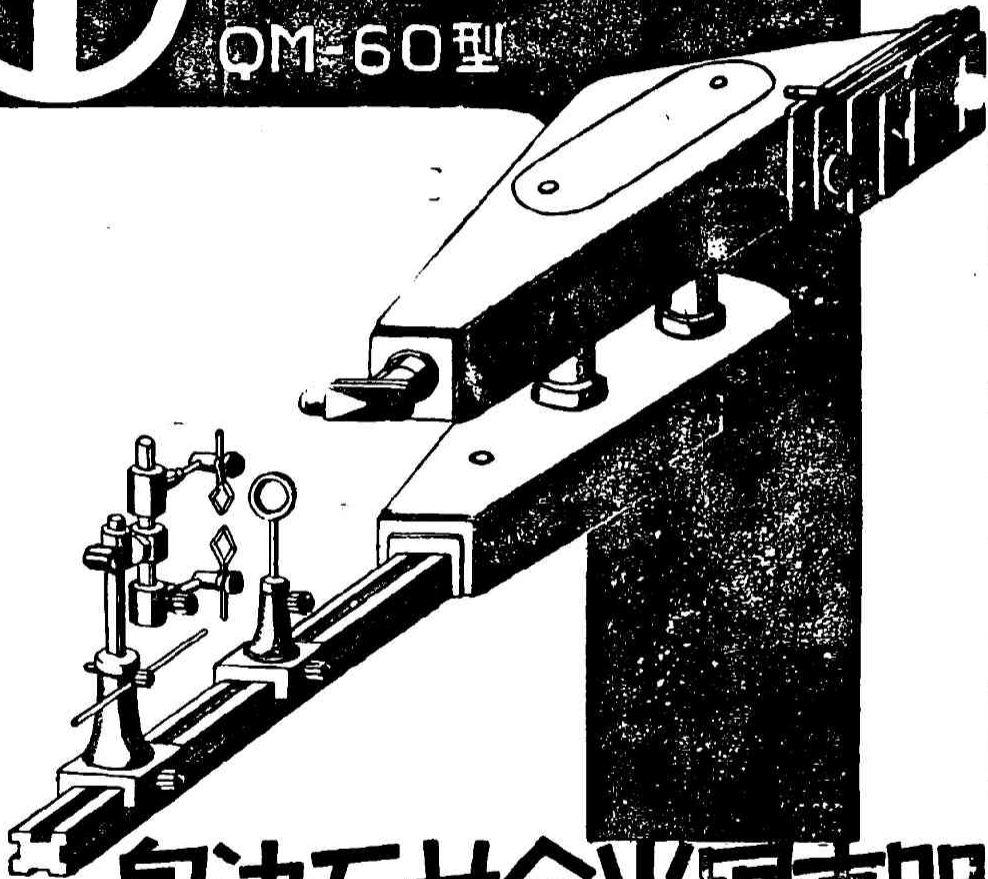
武 藤 義 雄 (終身會員)	田 中 鑑 生	伊 藤 豊 弘	中 島 正 巳
(以上十五、十六年度分)	新 潟 高 校	杉 田 清	林 克 也
鯨 島 次 男	齋 藤 俊 男	曾 根 田 政 司	
大 野 武 生	梅 川 清	大 庭 景 利	田 邊 振 太 郎
滿洲合成燃料株式會社	佐 野 幸 吉	松 田 種 光	藤 本 邦 夫
森 洪	齋 藤 脩 夫	小 森 三 郎	吉 永 功
大 島 幹 義	朝鮮窒素肥料永安工場		石 倉 又 吉
和 田 正 美	樋 田 龍 太 郎	雄 崎 市 三 郎	神東塗料株式會社
内 海 恭 一	松 浦 亮	野 村 浩 一 郎	金 子 正 巳
藤 田 滋	藤 井 四 郎	迫 藤 登	鶴 田 賴 二
按 川 正 雄	桐 田 一 吉	東洋化工株式會社	藤 田 四 三 雄
三 宅 三 郎			
杉 野 榮 二			
仁 多 富 男 (以上十五年度分)			
吉 澤 永 一	高 津 榮 二 郎 (以上十四年度分)		

文獻集購読料金

新 潟 高 校	齋 藤 俊 男	曾 根 田 政 司	大 庭 景 利	田 邊 振 太 郎
大 島 幹 義	佐 野 幸 吉	松 田 種 光	藤 本 邦 夫	竹 中 治 夫
和 田 正 美	吉 永 功	足 田 中 一	内 海 恭 一	
朝鮮窒素肥料永安工場		三 戸 義 則	石 倉 又 吉	藤 田 滋
池 村 恭 一	按 川 正 雄	三 谷 一 雄	三 宅 三 郎	杉 野 榮 二
(以上十五年度分)	桐 田 一 吉	林 克 也	杉 田 清	東洋化工株式會社
鯨 島 次 男	吉 澤 永 一	高 津 榮 二 郎	(以上十四年度分)	



QM-60型



島津石英分光写真器

型録送呈

島津製作所

月刊 自然科學雜誌

科學

編輯

安藤廣太郎 岡田武松 柴田桂太 大河内正敏 小泉 丹
柴田雄次 橋田邦彦 坪井誠太郎 仁科芳雄 主任 石原 純

自然科學の進展目ざましく、學界の活躍益々盛んならんとする時、苟も之に心を寄する人々は自然科學全般の不斷の情勢を知るべき何等かの機關を必要とするであらう。

本誌は英の Nature, 米の Science, 佛の Revue générale, 獨の Naturwissenschaften 等と使命を同じうするものであつて發刊以來10年の歳月を閲し、茲に全く我國唯一の一般自然科學雜誌としての内容・體裁・權威を具ふるに到つた。學徒諸士は本誌によつて初めて各自に必要な視野を得られるであらう。

2月號内容梗概

卷頭

戰時に於ける學會

寄書

地磁氣及び地電流の灣型變化並に脈動に關する研究(畠山久尙)。トノサマガヘルの蝌蚪の巨大畸形(丹羽 彌)。夏期の海中に於ける水温の短週期振動(II)(井上直一)。ザリガニの眼柄ニキスのフナムシの色素胞に對する作用(榎並 仁)。雲の結晶の初期狀態(中谷宇吉郎・花島政人)。濾過性病毒粒子の大きさ(中山英雄)。「ひきがへる」の膀胱結石(青島 盛)。單純音の強度變化と母音性(今堀克己)。

拔萃

R. J. Barlett: 心理學に於ける測定

論述

能本乙彦: 彈性波による光の廻折と固體の彈性常數並に光彈性常數の測定(I)
伊藤隆吉: 防風林の分布と其の意義

學界展望

篠遠喜人・湯淺 明・吹田信英: コルヒチン研究とその發展(V)

實驗記事

カロリー計算尺(大磯敏雄)

科學雜纂

木下良順: 米國土產「麻」の遺傳學的研究

研究室概観

北里研究所の沿革と其の業績(I)(平野憲正)

術語檢討

Biogenetical の譯語に就て(S. T.) Activated complex の譯語に就て(B. R.)

新刊書—研究抄録—科學時事—學會及個人消息

第9卷 總索引

發行所 東京市神田區 一ツ橋二ノ三 岩波書店

定價 50 錢 (送料1.5錢)

電話九段(33)代番0187(4)

半年分(7冊)¥3.00, 一年分(14冊)¥5.90 (前金, 送料共) 振替口座東京 26240

日本化學會編纂發行

改訂

化學語彙

英獨佛和對譯

內容見本

定價三圓五十錢

送料十四錢

菊版特製箱入
紙數二百八十餘頁

215

センキ―センリ

新

版

SOL-SPE

センキンゾク 賤金屬 base-metal, Unedelmetall (n), métal commun (m)

センコウ 選礦 ore dressing, Erzbehacken (n), dressement des minerais (m)

センコウキ 旋光器 polariscope, Polariskop (n), polariscope (m)

センコウケイ 旋光計 polarimeter, Polarimeter (n), polarimètre (m)

センコウケイ 泉効計 127

センコウセイ 旋光性
optique (f)

センコウノウ 旋光能 solution normale (f) 規定液

rotatoire (m) solution solide (f) 固溶體

センコウブンサン 旋光 dispersion rot solution titrée (f) 標準液

センコウブンセキ 旋光 solvant (m) 溶媒

(f), analyse Solvat (n) 溶媒和物

センシバイヨウ 穿刺 Solvation (f) 溶媒和

piqûre (f) solvate } 溶媒和物

センシュツ 煎出 deco solvats (m) } 溶媒和物

センショウセキ 尖晶石 solvation } 溶媒和

センショクタイ 染色體 solvation (f) } 溶媒和

センショクダン 淺色團 solvent 溶媒

Spalten (n) 分割 [ラセミ化合物の]

Spaltung (f) 劈開 [結晶の]; 開裂 [有機化合物の]

Spannung (f) 張力

Spannungstheorie (f) 張力説

sparking potential 發閃電位

spark spectrum 火花スペクトル

Spateisenstein (m) 菱鐵礦

Spatel (m) }

spatula } 匙

spatule (f) }

昭和八年發行の増訂第五版化學語彙は三年を出でずして賣り盡され昭和十一年末には更に版を新にするの餘隙なきに至つた。是に於て本會は二十餘名よりなる化學語彙改訂委員會を組織し、委員は今次新訂の方針として之を誤植訂正の如き姑息なる處置に止めず、斷然全語彙の再檢討を行ひ、根本的新版として之を江湖に問はんとした。兩來滿二ヶ年間全員殆んど新書を編むの努力を以て事に従ひ茲に漸く本改訂版上梓の運びとなつた。

素と本書の發刊は其因頗る舊く爲めに現今本邦學會に行はれつゝある化學術語邦譯の大部分は其礎を本語彙に採つたものであることは既に天下周知の事實であるが、今日の改訂に際してはその採録譯語にして其後廣く學會に行はるゝ譯語と貽背するもの、及び新採の術語の邦譯に就ては委員間の慎重審議によつて最も妥當なりと認めらるゝものを採録した。又今世紀歐和之部の配列法を改め英獨佛及び和の何れよりもの檢索を更に明確ならしめた。

是を以て本書の内容は益々完璧を示すに至つた。凡そ化學に關係ある大方落産の必読書として其の一本を座右に備へられんことを敢てお薦めする。

日本化學會

發賣所

東京市日本橋區大傳馬町一丁目

東京市日本橋區通二丁目

内田老鶴圃

丸善株式會社

振替東京一二一四六番 電話茅場町五五九一番

振替東京五番 電話日本橋二一二一番

化學的文獻の調査に必要な鍵は 茲に全く完成す

財団法人 日本化學研究會

主幹 理學博士 眞島利行

日本化學總覽

四六倍版・八ポイント横組・毎號60頁内外
定價一冊 60錢(送料2錢) 索引 1.50圓 製本用表紙 1.00圓

日本化學總覽は我が國に於て發表せる理・工・醫・藥・農の諸學術方面に互る雑誌・報告書・特許公報等約300種の原報より化學關係の業績は總て迅速に要點を抄録報導す。一讀よく本邦化學關係研究の報告及特許等の内容を容易且つ最も經濟的に知悉し得べく、研究家、實際家並に發明家の研究工夫に裨益する處尠からざるべし。毎卷完全なる「著者名及事物索引」を附す、本總覽の活用上必要缺くべからざるものにして、蓋し本誌の一大特色とす。

内容見本通呈

會員略規

月刊雑誌“日本化學總覽”は本會會員に配布す。入會御希望の方は半ヶ年分以上の會費を添へて直接本會に申込まれたし。

通常會員の會費一ヶ年分(前納の事2回に分納可)次の如し

甲種(索引及製本用表紙配布) 9円74錢 乙種(索引配布) 8円74錢

〔日本化學會其他化學關係學會員並に學生諸君には次の如く割引す〕

甲種 8円10錢 乙種 7円20錢

四六倍版
8ポイント密植

既刊出版物

本文約600頁
索引約200頁

日本化學總覽 第一集 [明治・大正年間の化學的文獻集録] 全七冊

第一卷 [明10-33]・第二卷 [明34-41]・第三卷 [明42-大2]・第四卷 [大3-6]
第五卷 [大7-10]・第六卷 [大11-15]・第七卷 [大16-19]

日本化學總覽 第二集 [昭和以後の化學的文獻を集録す] 拾貳冊

第一卷 [昭2]・第二卷 [昭3]・第三卷 [昭4]・第四卷 [昭5]
第五卷 [昭6]・第六卷 [昭7]・第七卷 [昭8]・第八卷 [昭9]
第九卷 [昭10]・第十卷 [昭11]・第十一卷 [昭12]・第十二卷 [昭13]

定價各冊 金拾貳圓五拾錢(送料〇・四五)

財団法人 日本化學研究會 仙臺市東三番町一八七
振替仙臺8158・電話仙臺3924

主 筆 工學博士 喜 多 源 逸

月 刊 化 學 評 論

一冊 60 錢
(送料 2 錢)前金 一年 6 圓
(送料共)

第 6 卷 第 1 號

- [201] 炭化水素の燃焼及び燃焼に伴ふ性質の一、二に就て (I).....工學博士 秋 田 穰
 [202] 化學の研究に於ける重水素及び重酸素の應用.....理學博士 千 谷 利 三
 [203] Raman effect に就て (II).....理 學 士 松 村 彰 一
 [204] 合成纖維と其將來の發展性.....工學博士 李 升 基

第 6 卷 第 2 號

- [205] 炭化水素の燃焼及び燃焼に伴ふ性質の一、二に就て (II).....工學博士 秋 田 穰
 [206] Butylene の異性化.....工 學 士 堀 口 博
 [207] Gillespie 型比色計による迅速 pH 測定法.....Dr. Philosophy 篠 原 龜 之 輔

化 學 評 論 社

編 輯 所

京都市吉田 京都帝國大學
 工業化學教室 喜多研究室
 電話上九八〇番(學内十九番)

發 行 所

大阪市西區京町堀通一丁目
 電話土佐堀二四〇・四六八番
 振替口座 大阪一七六一三番

物理化学の進歩歐文號 ◆年3回發行

THE REVIEW OF PHYSICAL
CHEMISTRY OF JAPAN

本誌は吾國に於ける物理化學の研究を廣く世界に紹介する目的を以て各國の著名なる大學、研究所、學者に頒布す(1000部發行)。本誌の内容は、原報及び抄録の二に分れ、原報は「物理化學の進歩」掲載論文を集め、抄録は1937年以降の吾國に於ける物理化學關係の報文全部に對し、その英文抄録を網羅せるものなり。

定價 1 部 80 錢(送料 6 錢) 年 2 圓(送料共) 海外年 3 弗(送料共)

昭和15年2月25日印刷

昭和15年2月20日發行

物 理 化 學 の 進 歩

第 14 卷 第 1 號

(年 6 回 刊 行)

監 査 發 行 者

印 刷 者

印 刷 所

堀 場 信 吉

京都帝國大學物理化學研究室

福 井 松 之 助

京都市中區區役所第三條南

佐々木 似 玉 堂

京都市中區區役所第三條南

定價 60 錢 (送料 6 錢)

購讀會員會費 1 年分 3 圓 (前金, 送料共)

發 行 所

購讀申込

發 賣 所

日本物理化學研究會

振替・京都 6047 番

岩 波 書 店

東京市神田區一ツ橋二ノ三

丸善株式會社京都支店

京都市中區區役所第三條南

◆ 本誌に關する批評、注意、要求は京都帝國大學物理化學研究室内、外山 修宛に願ひます。